

令和5年度修学旅行入込状況調査結果について

令和5年(年度)の沖縄修学旅行の入込実績

【校数】 1,933校 (対前年度+451校、+30.4%)  
 【人数】 339,152人 (対前年度+75,021人、+28.4%)  
 ~校数、人数ともに順調に増加し、回復傾向~

1 調査の概要

(目的)

沖縄県への修学旅行入込状況を把握し、今後の修学旅行の誘致及び受入体制の充実に資するとともに、観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

(調査対象期間)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(調査の方法)

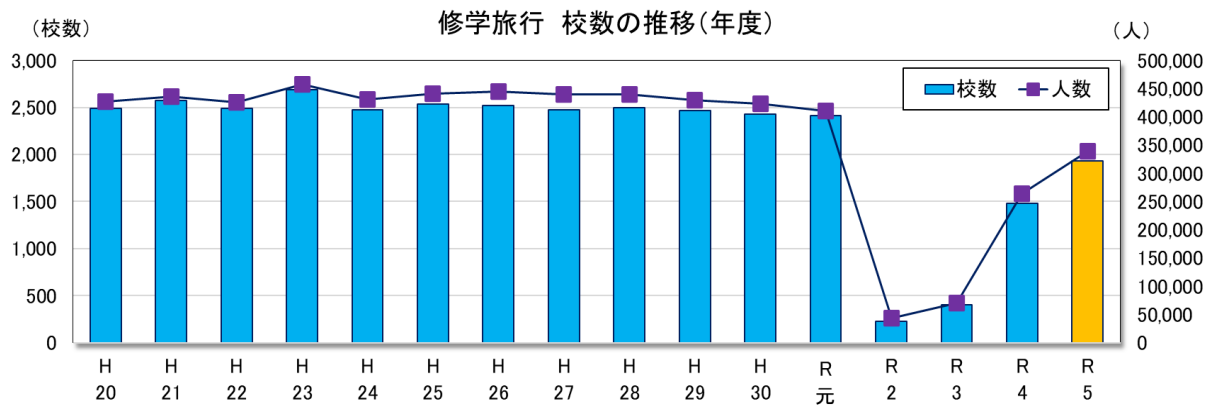
沖縄県への修学旅行取扱旅行会社から、月毎の受入校数(校種別)、人数、学校所在都道府県、宿泊地、滞在日数が把握できる取扱実績データの提供を受け、集計した。

※ この調査は、修学旅行の取扱実績を有する旅行社からの提供資料を取りまとめたものであり、全数調査ではないことに留意

2 調査結果の概要

(1) 推移【年度】

令和5年度の沖縄県への修学旅行入込数は、1,933校、339,152人となった。令和2年度及び3年度の新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により大幅に減少したが、令和4年度に引き続き行動制限の緩和に伴い、回復傾向に転じている。なお、コロナ禍前の令和元年度に対しては、校数は80.0%、人数は82.6%となった。



	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
校数	2,428校	2,415校	231校	404校	1,482校	1,933校
対前年度増減比		▲ 1.5%	▲ 90.4%	74.9%	266.8%	30.4%
人数	423,481人	410,723人	43,118人	70,583人	264,131人	339,152人
対前年度増減比		▲ 3.0%	▲ 89.5%	63.7%	274.2%	28.4%

(2) 令和5年度の校種別内訳

校種別で見ると、校数では高校が71.2%、中学校が27.0%となっている。人数では、高校が79.6%、中学校が19.7%と、高校と中学校で人数の99.3%を占めている。

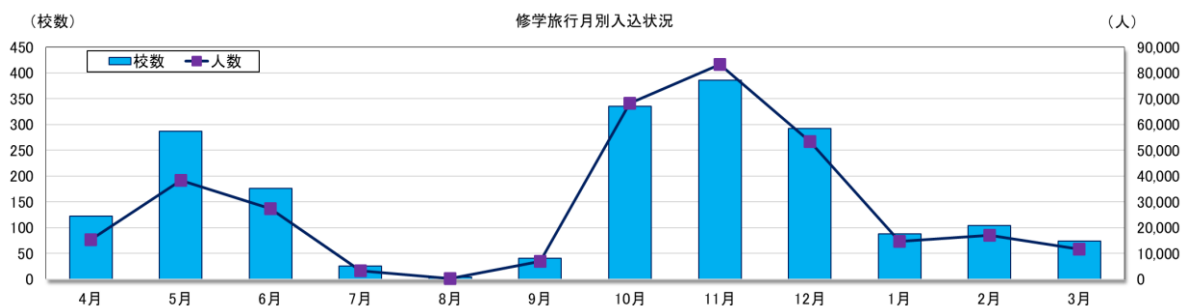
(令和5年度実績 修学旅行入込校数・人数)

	校数			人数		
	(校)	構成比	対前年比	(人)	構成比	対前年比
小学校	21	1.1%	110.0%	1,093	0.3%	141.3%
中学校	522	27.0%	139.4%	66,913	19.7%	149.7%
高校	1,377	71.2%	10.3%	270,046	79.6%	14.1%
専門学校	11	0.6%	175.0%	962	0.3%	623.3%
大学	0	0.0%	-	0	0.0%	-
その他	2	0.1%	100.0%	138	0.0%	820.0%
合計	1,933	100.0%	30.4%	339,152	100.0%	28.4%

※構成比は小数点第2以下を四捨五入しているため、合計しても100%とはならない。

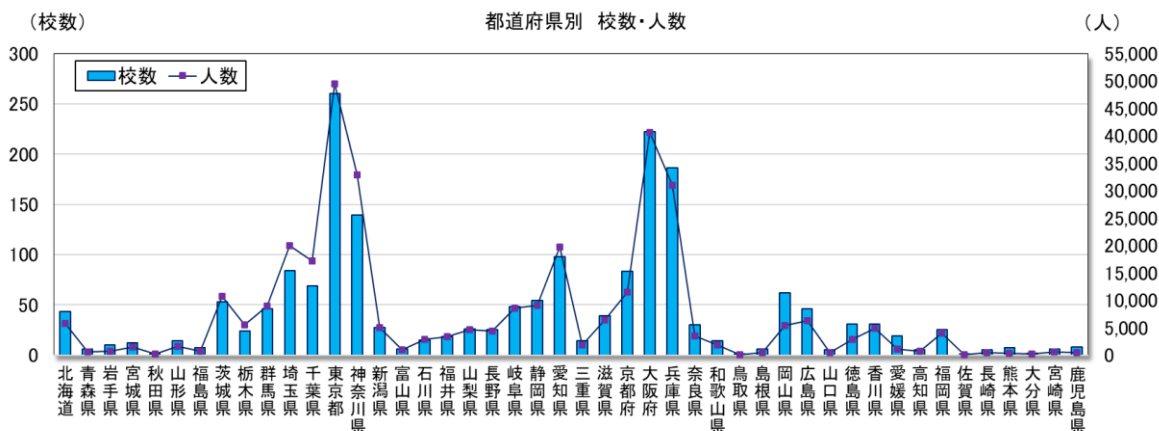
(3) 令和5年度の月別入込状況

月別入込状況を見ると、夏季に例年と同様の落ち込みがあるものの、10月以降の回復が顕著となっている。



(4) 令和5年度の発地(都道府県)別入込状況

沖縄県への修学旅行の発地を見ると、校数・人数は東京都が最も多く、次いで大阪府となっている。



(本件に関する問合せ先)

沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課

電話 098-866-2763 (担当 諸見里)